

広報ほんべつ

# 本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2020

November  
No.1105

11月

表紙

本別中学校学校祭の  
ダンス発表



## Pick up

- ✿ 新規就農者に聞いた！ ～2年間の研修と1年目～
- ✿ 町財政の健全化判断比率を公表します
- ✿ 本別町スポーツ賞が決定
- ✿ 地域おこし協力隊が行く

Part 13



右から、陽介さん、息子の麻くん、娘の花ちゃん、妻の美代子さん

## 新規就農者に聞いた！ 2年間の研修と1年目、そしてこれから

今年4月、町内農家での2年間の研修を終えた荒井陽介さんが、畑作農家として西仙美里の地で新規就農しました。荒井さんは岡山県岡山市出身で、以前は鳥取県の病院に勤務していましたが、「広大な土地で大規模農業をしたい」との思いから平成27年に東京で開催された新・農業人フェアに参加し、そこで本町と出会い平成30年3月に移住しました。今回は、移住してからの2年間の研修と就農1年目、そして今後の抱負などについてインタビューしましたので、紹介します。

2年間の研修では  
どんなことを学びましたか

研修前までは農作業や農業機械について何一つ知らなかったもので、まずは作業や機械の名称などを覚えることから始まりました。小麦や豆類などの作物を見たこともなかったもので、2年間の研修で作物がどのように成長するのが正常で、どうなったら異常なのかを理解することに努めました。

全くの無知の素人に対して、辛抱強く指導してくださった小野寺博さん（研修先農家）には本当に感謝しています。

就農1年目の感想や研修が  
生きた部分を教えてください

自らの経営となったことで、ある程度自分の裁量で営農できるという自由がある反面、最終的には自分で責任を取らなければいけないという不安もあります。ただ、周囲の方々や関係機関がサポートしてくれたので、何とか今年1年を乗り越えることができました。

研修中に基本的な機械操作をしっかりと教えていただいたので、機械が動かさなくて作業ができないという不安がなくなりました。



金時の植え付けをする荒井さん夫婦

今年の作況や  
収穫状況はどうでしたか

周囲の方々からの指導や協力のおかげで、初めての収穫に辿り着くことができました。収量も当初の計画を下回ることなく、一安心です。



小麦の生育状況を確認する荒井さん

移住してからの気持ちや  
教えてくださったこと

本町に移住して来た当初は当然知り合いも少なく、心細い思いもありました。ですが、町内の方々には縁もゆかりもない私たちに優しく接してくださいました。温かく受け入れてくれた本町の皆さんには本当に感謝しています。

今後の抱負を  
教えてください

就農1年目を自分の実力で乗り越えたという実感はなく、周囲の方々のご支援があったからこそ、無事に終えることができました。今後も自分一人の力では思うようにいかず、さまざまな人の助けが必要になると思いますが、少しでも早く一人前の農家になれるように努めます。

未来の新規就農者へ  
ひとこと

新規就農、特に第三者継承では先代の経営者やその親、祖母が想像を絶する苦勞の末に開拓し、発展させてきた農場を引き継ぐということを自覚しなければならぬと考えています。取得する農地には、農地代という数字では換算できない価値があるはずなので、農地を拓いた方々と縁のない新規就農者は、その方々への敬意を忘れず営農していく必要があると思います。また、研修中の2年間だけで一人前の農家になることは難しいです。就農後も周囲の方々に助けてもらわなければ営農できませんが、本町町の人たちは皆さん優しいので、その点は心配ないはず。就農に向けて頑張ってください！

## ～未来の新規就農者たち～

本町で今年4月から、町内農家での2年間の研修を開始した2組3人への新規就農予定者を紹介します。



田所洋平さん、優花さん

洋平さんは兵庫県尼崎市、優花さんは長野県川上村出身で、平成29年に東京で開催された新・農業人フェアで本町と出会い今年3月に移住。現在は、押帯の富川範己さんの下で、令和4年4月の就農に向けて畑作を勉強中。

田所さんからひとこと

機械の操作や作物に関する知識が身に付いてきて、春に植えた作物を収穫するなど、毎日が充実しています。それも、富川さんをはじめとした地域の皆さんや関係機関の方々のおかげだと感じています。これからも周囲への感謝の気持ちを忘れず、立派な農家になれるよう夫婦ともども頑張ります！



大澤 然さん

大澤さんは兵庫県神戸市出身で、平成30年に北海道立農業大学校へ進学する際、本町に移住。現在は、同校在学中に農作業従事していた上押帯の山西由美さんの下で、令和4年4月の就農に向けて乳牛育成を勉強中。

大澤さんからひとこと

研修当初は難しかった牛の発情や疾病を発見できるようにになりました。研修を通して、夢だったことが少しずつ形になっていくのが楽しいです。山西さんから教えてもらえる残りの期間で多くのことを吸収し、山西さんのような育成牛の飼養管理技術を身に付けられるよう頑張ります！

問い合わせ 農林課 農務担当 ☎ 22-8126

## とかち広域消防局 消防指令センター 指令員に聞いた!



とかち広域消防局消防指令センターの様子

Q 119番と本別消防署に通報するのは、どちらが早い?

A 指令員は電話受け付けのプロ!

119番通報をすると指令台のモニターを使って、より早く住所を把握でき、消防車や救急車を迅速に出動させることができます。また、とかち広域消防局の指令員は、十勝管内全ての119番通報を担っており、素早い対応ができる電話受け付けのプロです。緊急時は迷うことなく「119」番へ通報をしてください!

Q 困る119番通報とは?

A まずは落ち着いて住所を!

通報者が慌てていて、住所を特定できず救急車をすぐに出動させることができなかつた事例があります。住所が分からないと消防車や救急車の出動指令を掛けられません。まずは落ち着いて市町村名から住所を教えてください。

# 11月9日は「119番の日」

## 1分1秒を争う現場

あなたの



消防庁では、住民と消防を繋ぐダイヤルナンバー119にちなみ11月9日を「119番の日」と定めています。正しい119番通報が、迅速かつ的確な消防活動につながりますので、いざという時のために119番通報の留意点を確認しておきましょう。

### 本別消防署からのおねがい

・救急の場合の119番通報で、必要に応じて指令員から心肺蘇生法などの応急手当の方法を指導することがありますので、ご協力をお願いします  
・119番通報の中で「サイレンを鳴らさないで」との要望がありますが、消防車や救急車はサイレンを鳴らさずに緊急走行をすることができません



①住所が特定されると通報の途中でも指令がかかります。出動場所の地図が印刷され、パソコン画面や車両積載画面にも地図が表示されます。(左画像は地図が表示されたもの)



②指令がかかると、消防職員は直ちに出勤準備を始め、消防車や救急車へ乗り込み出動します。



③出動の途中に、指令センターから追加情報を無線や携帯電話などで受け取ります。



119番を受けている間に  
本別消防署では...

119番通報の一例

<p>通報者</p> <p>・火事と救急、救助は119!</p> <p>救急(火事)です</p>	<p>消防指令センター</p> <p>119番とかち消防です 火事ですか? 救急ですか?</p>
<p>・場所の特定を優先します</p> <p>本別町〇〇町 〇番地〇 〇〇宅です</p>	<p>救急車(消防車)が向かう 場所の住所を、市町村名から 教えてください</p> <p>※確認のため隣のお宅や周りの目標物を聞くことがあります</p>
<p>〇〇歳の父が 胸を苦しめています</p>	<p>何歳の男性、女性が どういう状態ですか?</p> <p>《聞かれることの例》 (救急の場合)意識や呼吸があるか、ケガや病気の状況と症状、ケガ人の数、事故の状況など (火事の場合)逃げ遅れた人がいないか、ケガ人はいないか、炎は見えるか、何が燃えているかなど</p>
<p>わたしは〇〇△△です</p>	<p>あなたのお名前を教えてください</p> <p>※誘導をお願いすることがあります ※火災や事故の時は、安全な場所へ避難してください</p>

問い合わせ 本別消防署 ☎ 0156-22-2007

# 『地方公共団体の財政の健全化に関する法律』 に基づく健全化判断比率等を公表します

町のホームページ <http://www.town.honbetsu.hokkaido.jp/> でもご覧いただけます

『地方公共団体の  
財政の健全化に関する法律』  
の規定により毎年度地方公共団体の  
決算状況を連結ベースで財政分析する、  
健全化判断比率等の算定および  
公表が義務付けられています。

## 地方公共団体の財政の 健全化に関する法律とは

従来の自治体再建法制度では、地方公共団体の普通会計において赤字額が標準財政規模の20%（都道府県は5%）を超えるとききなりレッドカードが出て財政再建団体となり、イエローカードともいえる注意喚起の段階がありませんでした。また、特別会計や企業会計にいくらか累積赤字があっても財政再建団体とはなりません。

平成21年4月1日に全面施行されたこの法律では、「早期健全化」と「財政再生」の二段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計や企業会計もあわせた連結決算により地方公共団体の財政状況をより明らかにしようとするものです。

○財政再生団体（レッドカード）の前に、早期健全化団体（イエローカード）の段階が設けられました

○地方公共団体の本体に公営企業・一部事務組合・第三セクターなども加えて判断するようになりました

○単年度の現金収支に加えて、過去からの累積に基づく基準ができました（将来負担比率）

○公営企業の経営に関して、経営の健全化を促す基準ができました（資金不足比率）



## 早期健全化団体になると

健全化判断比率指標のいずれかが早期健全化基準を上回ると、財政健全化計画の策定（議会の議決）、外部監査の要求が義務付けられ、計画の実施状況を毎年度議会に報告、公表し、早期健全化が著しく困難と認められるときは知事から必要な勧告が行われます。

（平成20年度決算から適用）

## 財政再生団体になると

健全化判断比率指標のいずれかが財政再生基準を上回ると、財政再生計画の策定（議会の議決）、外部監査要求の義務付け、計画の実施状況を総務大臣に協議し、同意を求めなくてはなりません（※1）。また、財政運営が計画に適合しないと認められる場合等において、予算の変更等が勧告されます。

（平成20年度決算から適用）

※1 同意がなければ、災害復旧事業費等を除く地方債の起債が制限されます

## 経営健全化基準について

早期健全化基準に相当するもので、各公営企業会計の資金不足比率が経営健全化基準を上回れば経営健全化計画の策定が義務付けられます。

（平成20年度決算から適用）

## 健全化比率の 一般家庭でのイメージ

私たちの1年間の家計に例えると、日々の生活における収入と支出の状況や、現在の借入金と貯金のバランスを比率化したイメージとなります。

例えば、二世帯住宅で暮らすAさん夫婦世帯（一般会計）、息子さん夫婦世帯（企業会計）を本別町に例えた場合、

### ◆実質赤字比率

Aさん夫婦世帯の1年間の収入と支出の結果、赤字だった場合、その赤字額が家計規模に対してどの位の割合だったのかを表します。

### ◆連結実質赤字比率

Aさん夫婦世帯、息子さん夫婦世帯の1年間の収入と支出の結果、赤字だった場合、その赤字額が家計規模に対してどの位の割合だったのかを表します。

### ◆実質公債費比率

家族全員の1年間の住宅取得や自動車購入などの返済のうち、Aさん夫婦世帯が負担した返済額が、Aさん夫婦世帯の家計規模に対してどの位の割合だったのかを表します。

### ◆将来負担比率

家族全員の住宅取得や自動車購入などの借入金残高など、Aさん夫婦世帯が将来負担を予定している費用から貯金を差引いた額が、Aさん夫婦世帯の家計規模に対してどの位の割合だったのかを表します。



## 令和元年度決算に基づく本別町の 健全化判断比率および資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項および第22条第1項の規定により、本別町における令和元年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率について公表します。

### 1 健全化判断比率

令和元年度本別町各会計の決算に基づき健全化判断比率を算定したところ、下表のとおり、いずれの指標についても早期健全化基準、財政再生基準を下回りました。

指 標	本 別 町		早期健全化基準	財政再生基準
	令和元年度	平成30年度		
実質赤字比率	- %	- %	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	- %	- %	20.0%	30.0%
実質公債費比率	10.3%	9.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	41.9%	30.1%	350.0%	

※実質赤字比率または連結実質赤字比率は、それぞれ赤字額がないため「-」で表示しています

### 2 資金不足比率

各公営企業会計における資金不足比率については、令和元年度決算においては、資金不足を生じた公営企業がないため、該当ありません。

会計の名称	本 別 町		経営健全化基準
	令和元年度	平成30年度	
水道事業会計	- %	- %	20.0%
国民健康保険病院事業会計	- %	10.3%	
簡易水道特別会計	- %	- %	
公共下水道特別会計	- %	- %	

※資金不足比率は、資金不足額がない場合は、「-」で表示しています

○健全化判断比率および資金不足比率については、監査委員の審査に付した後、その意見を付して、9月8日開会の第3回定例町議会に報告いたしました

# 令和2年度 町スポーツ賞 及川哲夫さん

今年度のスポーツ賞が、10月26日の町教育委員会で受賞者が決定しました。なお、文化賞等の該当者はありませんでした。

## スポーツ賞



授賞式は  
**11月3日** (文化の日)  
午前10時から  
中央公民館大ホールで  
行われます  
ご臨席の方はマスク着用をお願いいたします  
教育委員会 ☎22-5111

## 個人

【功労の部】  
及川哲夫さん  
(北6丁目)



昭和57年より本別水泳協会に入会し、同年6月から指導部長として水泳少年団の指導に携わり、平成5年から会長に就任し、現在に至る。  
この間、38年の長きにわたり、町民水泳大会やスポーツ少年団記録会を毎年開催するほか、平成11年から開催されている全十勝スポーツ少年団交歓大会の礎となる、本町で開催された管内水泳スポーツ少年団交歓記録会の運営に当初より携わるなど、本町のみならず十勝管内の水泳競技人口の拡大に努められている。また、本別町スポーツ指導員として、地域のスポーツ推進に貢献された。  
現在も本別水泳スポーツ少年団の現役指導者として日々、指導に携わり、これまでも多くの選手を全道規模の大会に輩出するとともに、小・中学校での着衣水泳授業の指導など青少年の健全育成において、熱心かつ自身の発達に寄り添った指導は、子供たちのみならず、関係する保護者からの信頼も厚く、本町のスポーツ振興に寄与されたその功績は誠に顕著である。

## 地域おこし協力隊が行く

Part13



吉田哲登 健康スポーツ推進員

本町に5人目の地域おこし協力隊が、今年4月に健康スポーツ推進員として着任しましたので、活動内容と今後の目標を紹介いたします。

## スポーツを通じた健康増進を目指します！

本別町の皆さんこんにちは！「地域おこし協力隊」で健康スポーツ推進員の吉田哲登です。現在は、少年団の指導やYouTubeでの動画配信に取り組んでいます。皆さんとの交流の中でスポーツの楽しさを広め、健康増進につながるイベント等を企画できるように頑張ります。

吉田推進員は帯広市出身で、高校を卒業後、「北海道十勝スカイアース」というサッカーチームに所属。プロサッカー選手を目指して日々練習に励みながら、「健康・スポーツ推進の町」である本町で働きたいと考え地域おこし協力隊に応募し、現在、教育委員会に勤務しています。

これから推進員として、町民の健康づくりと運動能力向上のための活動を行うとともに、スポーツを活用した本町のPRや教育活動の支援にも取り組んでいきます。

## 吉田推進員の活動内容

### 運動不足解消動画の配信



コロナ禍での運動不足を解消するため自宅で行えるトレーニングを紹介

### 少年団の指導



週に1~2回、サッカー少年団の練習に参加して指導を行っています

### 他町の地域おこし協力隊と情報交換



町内の取り組みを発信するとともに、他町の取り組みを聞き取って今後の参考に！

### 義経教室の開催



スポーツ指導員と協力して、高齢者の健康増進を目的とした教室を開催

## 今後の目標

これからは、スポーツ推進員と一緒にいろいろなイベントを企画して、町民のさらなる健康・体力・運動能力向上につながる活動をしていきます。また、サッカー以外のスポーツにも積極的に関わっていきたいと思いますので、団体等でトレーニング方法などに困った際はぜひご相談ください！コロナに負けず、スポーツを楽しみ、健康づくりに取り組みましょう！



## 問い合わせ

町体育館内  
スポーツ担当  
☎22-5111

# 国民年金コーナ

その223

## 国民年金保険料は社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象になります。社会保険料控除の適用を受け

るためには、日本年金機構から發送される『社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書』を添付する必要があります。お手元に届きましたら大事に保管してください。

Q 『社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書』とは何ですか。

A 令和2年中(令和2年1月から令和2年12月)に、納めた国民年金保険料の納付額を証明する書類です。

A 証明書の再発行は可能ですが、ねんきん加入者ダイヤルまたは帯広年金事務所へお問い合わせください。

Q 証明書の発行時期はいつですか。

発行時期	対象者
令和2年11月上旬	令和2年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人
令和3年2月上旬	令和2年10月1日から12月31日までの間に国民年金保険料を納付された人

控除証明書に問い合わせたい方は「ねんきん加入ダイヤル」☎0570-00331004 帯広年金事務所 ☎01551-25118-113 日本年金機構のホームページは https://www.nenkin.go.jp/ 住民課 電話 22-8128

## 7団体がさまざまな音色を披露 9 19

第49回本別町音楽祭（町文化協会、町教育委員会主催）が9月19日、中央公民館で開催されました。文化協会会員や一般市民ら7団体の総勢65人が出演し、軽快なリズムで吹奏楽やピアノ演奏など日ごろの練習の成果を披露。今回は、新型コロナウイルス感染症対策のため、観客を出演者の関係者に制限しての開催となりましたが、演奏が終わるたびに、会場を訪れた140人の観客から大きな拍手が送られていました。



## 趣向を凝らしたダンスを披露 9 26

本別中学校（寺島康博校長・127人）の学校祭が9月26日、同校体育館で開催されました。今年の内容は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、父母らの協力による恒例のバザーを中止するなど、規模を縮小したなかで各学年のダンス発表を実施。開会式の後、吹奏楽部による迫力ある演奏で開幕し、学年ごとに選曲や振り付けなど趣向を凝らした華麗なダンスを披露しました。会場を訪れた保護者からは、演目が終わるたびに惜しめない拍手が送られました。



## 100歳おめでとうございます町敬老祝い金の贈呈 9 15

山口ヨシさんが9月15日に100歳を迎えられ、町特別養護老人ホームで敬老祝い金が贈呈されました。

ヨシさんは足寄町芽登でお生まれになり、昭和15年に故成喜さんと結婚。農業に従事しながら3男3女を育て、8人の孫に恵まれました。旅行・野菜作り・ゲートボールが趣味で、平成21年から同ホームに入所しています。この日は、ご家族からフラワーアレンジメントと「これからも長生きをしてくれよう」というお祝いの言葉が届き、ヨシさんは笑顔で喜んでいました。



## 防護舗装で冬期間の除雪がスムーズに 9 16

道路工業株式会社十勝営業所（大友崇生所長）の作業員7人が9月16日、町美蘭別地区営農用水道施設につながる砂利道に設置されたマンホールなどの防護舗装整備を行いました。この取り組みは、同社が道営の「畑地帯（営農用水）美蘭別地区62工区工事」を受注していることから、地域貢献活動の一環として実施されたもので、これによって冬期間の除雪などがスムーズにできるようになりました。



### 学校教育目標

- ◇よく考える子
- ◇思いやりのある子
- ◇ねばり強い子
- ◇明るく元気な子

### 教育目標実践化

- あ あいさつ
- い 一生懸命
- う 美しい歯
- え 笑顔
- お 思いやり

各学校の手作りページ

# HELLO

## 勇足小学校

### 教室でも距離を保って



5・6年生は広い視聴覚室が教室になりました。



感染防止のため前を向いて食べる給食です。

勇足小学校（橋本知洋校長：全校児童36人）では、児童一人ひとりの豊かな人間性の育成を目指しています。新型コロナウイルス感染症感染防止対策を取りながら「できることを工夫して」学校教育活動を行っています。地域の豊かな自然・人材を活用した教育活動を通して、子供たちは伸び伸びと元気いっぱい学校生活を送っています。

### できることを工夫して活動を



体育の授業も密を避けたものを行っています。



フェイスシールドを付けて外国語の授業を受ける4年生。口元がよく見えて発音もバッチリ。



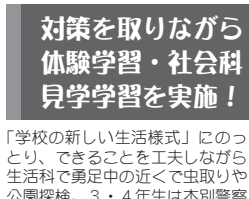
晴天の日に屋外で音楽。リコーダーを吹いています。



今年は一人ずつ田に入り、田植えをしました。

### 対策を取りながら体験学習・社会科見学学習を実施！

「学校の新しい生活様式」にのっとり、できることを工夫しながら生活科で勇足中の近くで虫取りや公園探検。3・4年生は本別警察署、消防署で社会科見学を実施しました。



## ボール遊びで楽しい思い出を **10 6**

ほんべつスポーツボランティア（中島由昌チーフ）によるキッズサッカー巡回教室が10月6日、勇足へき地保育所で開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染症の影響で運動会を行えなかった同保育所の園児たちに、楽しい思い出をつくってもらおうと企画。園児たちは、各種ボール遊びやミニゲームを楽しんでいました。また、同保育所とゆうあいの里をビデオ会議システム「Zoom（ズーム）」でつなぎ、園児たちが楽しんでいる姿を同施設の利用者に届けました。



## 地域全体で安全運転を **9 23・24 10 9**

秋の全国交通安全運動期間（9月21日～30日）に合わせ、町内では2つの団体が交通安全運動を展開しました。9月23日には、町老人クラブ連合会（小川健次会長）の会員や関係者ら61人が北2丁目から北3丁目の国道沿いで、同24日には、本別ライオンズクラブ（桑田達一会長）の会員ら約20人が、北8丁目ふれあい公園で交通安全街頭啓発を実施しました。また、町交通安全推進委員会（会長＝高橋正夫町長）が主催する秋の交通安全街頭啓発「人の波運動」が10月9日、北1丁目から北4丁目までの国道沿いで行われました。約150人の参加者らは、「スピードダウン」と書かれた旗を手に持ち、道行くドライバーへ安全運転を呼び掛けました。



本別ライオンズクラブ

町老人クラブ連合会

人の波運動

## 親子で協力して白雲山登頂！ **10 3**

ほんべつジュニア体験活動「親子登山」（町教育委員会主催）が10月3日、鹿追町の白雲山で行われました。この活動は、親子で協力して山を登り、十勝の大自然に触れて自然の良さを学ぶことを目的に実施したもので、2回目となったこの日は親子など計11人が参加（9月12日に行われた1回目は14人が参加）。両日とも悪天候でしたが、親子で汗を流しながら協力することで、険しい登山道を山頂まで登りきることができました。※写真は1回目に、山頂で撮影



## 白球を追ひ熱戦 **10 4**

本別・勇足・仙美里の野球少年団後援会と十勝毎日新聞社本別支局主催の十勝毎日新聞社本別支局杯争奪第22回選抜少年野球大会が10月4日、太陽の丘野球場と南球場を会場に開催されました。大会には、町内の3少年団のほか、町外から計8チーム131人が出場。トーナメントで試合が行われ、選手たちは父母らの声援を受けながら白球を追ひかけ、熱戦を展開しました。決勝戦では、本別レッズと土幌ファイターズが対戦し、本別レッズが4年ぶり5回目の優勝を果たしました。



## 自治会長らが楽しく料理 **10 2**

中央自治連料理講習（町食生活改善推進員協議会主催）が10月2日、健康管理センターで開催されました。これは、男性にも家庭で料理をする機会を持ってもらおうと、同協議会が中央地区連合会（北谷和雄会長）を対象に毎年1回行っているもので、この日は7人の自治会長が参加。同協議会会長の小泉優子さんと会員の村上美根子さんが講師となり、スープカレー、黒豆のマリネサラダ、甘酒プリンなどの3品を調理しました。参加者らは「毎年楽しく料理の勉強ができています」と話し、最後は作った料理を全員でおいしく食べました。



## 新記録誕生！町民水泳大会 **9 27**

町水泳協会（及川哲夫会長）主催の第45回本別町民水泳大会兼第2回本別水泳スポーツ少年団記録会が9月27日、町民水泳プールで開催されました。新型コロナウイルス感染症対策として、接触を避けるため奇数レーンのみを使用して行われたこの大会には、小学生から高校生まで33人が出場。10種目が行われ、2つの大会新記録が生まれました。



## 福祉施設に手作りの弁当をお届け **9 30**

町婦人ボランティアクラブ（山下知子会長）が9月30日、町内の福祉施設3カ所に手作りの弁当を届けました。同クラブは、毎年5月と12月に福祉施設を訪問して一緒に食事を取りながら交流を図っていますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月の訪問を中止し、代わりに弁当のお届けを企画。メニューは、混ぜご飯とポテトサラダ、小松菜のあえ物、デザートのパナナで、「清流の里」「ゆうあいの里」「陽だまりの里」の利用者と職員を対象に、計100食を会員15人で作りました。清流の里では、山下会長と会員の黒山テル子さんが、砂原勝町社会福祉協議会会長と利用者に手渡し、利用者の川田町子さんは「とてもうれしい。おいしくいただきたい」と話していました。



## 郵便局長らが老人ホームの窓をきれいに **10 3**

十勝地区郵便局長会十勝東部会（部会長＝松井隆豊郵便局長）による清掃ボランティアが10月3日、町特別養護老人ホームで行われました。同部会は、本別・浦幌・豊頃町にある全11郵便局の局長で構成され、例年三町輪番で地域貢献活動を実施。松井会長より「地域に協力するという共通認識を持って役立つ活動を」とあいさつがあり、会員とその家族ら24人で外回りの窓拭きを行い、施設がきれいになりました。



# みんなの健康

435

外来受診やドック・健診を受けられた皆さんから、尿に関する質問を多く受けました。このうちよく聞かれる質問を抜粋し、尿と病気の関係を簡単に説明します。

## ■最近、尿が濁る

尿の濁りで最も多い病気は、尿路感染症です。尿路にウイルスや細菌が侵入すると、防御反応により増殖された白血球が尿中に大量に流れ、濁った尿が排泄されます。また、食べ物や飲料に由来する塩類によって混濁する場合があります。

## ■茶色っぽい尿が出る

原因の多くは脱水です。運動や発熱などたくさん汗をかいた時、起床時などに尿が濃く、茶色になります。また、腎臓や尿路の病気で血液が混じった尿もオレンジ色や茶色に見えることがあり、他にも肝臓や胆道系の異常により尿中にビリルビンという色素が増えて、茶色から褐色になる場合があります。

## あなたの尿は大丈夫？

お勧めします。また、服用した薬の影響で、赤く着色された尿が出ることもありますが、赤い尿は血尿とは限らないこともお伝えします。今回、紹介した症状はほんの一例です。尿の変化に気づいたときには、ささいなことでも気軽に本別国保病院にご相談ください。



本別町国民健康保険病院  
臨床検査室 臨床検査技師  
榎木 朝咲子

## 防火標語・ポスターコンクール

本別町防火管理者連絡協議会（宮崎統会長）、本別町危険物安全協会（伊藤英昭会長）が本別ライオンズクラブ（桑田達一会長）の協賛を得て、町内の小学校4年生から6年生を対象に防火標語と防火ポスターの募集をしたところ、防火標語87編、防火ポスター75作品の応募がありました。子供たちからの火災予防へのメッセージが込められた作品は、防火標語・ポスター展として10月15日から25日まで中央公民館ロビーに展示されました。また、防火ポスターの部最優秀賞（本別町防火管理者連絡協議会会長賞）の作品は、防火ポスターとして印刷され町内各事業所に配布し掲示されています。入賞者は次の通り。（敬称略）



- 【防火標語の部】  
本別町防火管理者連絡協議会会長賞＝  
「火遊びは 遊びじゃないよ 火事のもと」  
丸山雪華（男足小6年）  
本別町危険物安全協会会長賞＝  
「たしかめた？ 火を消してから 家を出よう！」  
江田弘樹（仙美里小4年）  
本別ライオンズクラブ会長賞＝  
「火は危険 命を守ろう みんなのために」  
神野由衣（中央小5年）
- 【防火ポスターの部】  
本別町防火管理者連絡協議会会長賞＝  
笠井陽仁（中央小6年）  
本別町危険物安全協会会長賞＝  
上田志保（男足小5年）  
本別ライオンズクラブ会長賞＝  
小川晴基（男足小5年）

## 総合ケアセンターと本別公園がきれいに

町老人クラブ連合会（小川健次会長）の会員18人が10月13日、総合ケアセンター裏庭の木の剪定作業を行いました。これは、同会が地域貢献活動の一環として毎年春先に行っているもので、今年は新型コロナウイルス感染症の影響によりこの時期に実施。同日に、同会の会員28人が本別公園内の落ち葉拾いも行い、各所はきれいになりました。



## 町民一丸となって無火災・無災害を

秋の全道火災予防運動（10月15日から31日）の初日の10月15日、防火パレードが町内で実施されました。この日は、本別消防署員、本別消防団本団と第1分団の団員ら約50人が参加。午前9時のサイレン吹鳴後、本別消防署前で出発式を行い、消防車両と町危険物安全協会の車両計18台で町内を走行し、火災予防を呼びかけました。



まちの情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

## ご寄付ありがとうございます 令和2年9月16日から10月15日

次の通りご寄付をいただきました。  
紙上に厚くお礼申し上げます。（敬称略）

★ 町内各小・中学校指定寄付  
アルコールディスペンサー 62台  
アルコール16<sup>リットル</sup> 10缶、単3アルカリ電池 248本  
…公益社団法人十勝池田地方人会 本別支部 支部長 朝日基光

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付  
※町内および町内出身者の希望者のみ寄付者を掲載させていただきます

金 1,000,000円	……………	柳町郡 絹子
	……………	東京都（文化庁勤務）郡 英男
	……………	東京都（東京国税局勤務）郡 哲男
計 金 5,517,000円	……………	314人
		（上記含む）

## 足寄町

おうち時間で化石体験をしてみませんか？

足寄動物化石博物館では、小さな本物の化石を発掘できる「おうちで三発掘」や、化石のレプリカ、古生物模型を持ち帰って色塗りができる「レプリカお持ち帰り」十勝石を磨く「おうちで石磨きキター」などにちよっぴ特別化石や鉱物を掘り出せる「おうちでレプリカ」を用意しています。大人も子どもも夢中になれること間違いなしです！



## 陸別町

日本一寒い町 陸別町の特産品  
「山と森のちぢみかつかつカタク」から

◎陸別で育ったエソ鹿・熊の肉を柔らかく煮付けました

- 「うまかつエソ鹿の缶詰」  
みぞ煮・やまと煮・カレー煮  
160g（固形量110g）各 610円（税込）
- 「うまかつエソ鹿の缶詰」  
たけのこ入り みぞ煮  
110g（固形量70g） 690円（税込）
- お問い合わせ 陸別町観光物産館  
（道の駅オーロラタウン） ☎271-2012



## 銀河ホップランド

一足寄町・陸別町から

本のある暮らし 236

ちきさんの絵本がいつでもそばに  
ちきさん えほんばこ

戸籍のまど

お誕生

9月後半から  
10月前半の  
届出分

挽野 梶<sup>りん かつ</sup> 海舟<sup>みづふね</sup> 9/23 美里別高東

小島 色葉<sup>いろは</sup> 新吾<sup>しんご</sup> 9/28 南1丁目

鈴江 華奈<sup>はな</sup> 邦章<sup>かつあき</sup> 10/2 勇足東3

おくやみ

郡 光男<sup>みつお</sup> 78歳 9/8 柳 町

登坂 亀次<sup>かめじ</sup> 93歳 9/18 共栄 1

前田 仁<sup>に</sup> 107歳 9/19 共栄 1

前佛 弘子<sup>ひろこ</sup> 85歳 9/29 チェトイ1

月井 亮<sup>あきら</sup> 89歳 10/1 北3丁目

毛利志美子<sup>しづみこ</sup> 89歳 10/4 北8丁目

高野千津子<sup>ちづこ</sup> 87歳 10/5 南1丁目

金川 孝子<sup>たかこ</sup> 87歳 10/5 北5丁目

大泉恵美子<sup>けいみこ</sup> 65歳 10/13 栄 町

昨年の「本のまち夢づくり講演会」でお話をいただいた本町出身の絵本作家きくちちきさん。鮮やかな色と大胆な筆づかい、そして語りかけるような文…ちきさんの絵本が、本別町の子供たちの心を育ててくれることを願って「ちきさんえほんばこ」を設置します。



ちきさんえほんばこ内容

わたしたちのまち

前月比


人口 6,758人(-14)


男 3,308人(-11)


女 3,450人(-3)

世帯数 3,600戸(-7)

〔9月末日住民基本台帳〕

- 

デビュー作から昨年出版された『しろとくろ』まで、現在入手できる約20冊の絵本を専用ボックスに入れて、ちきさんの直筆イラストメッセージとともに、町内の小学校3校とこども園、保育所に常設する予定です。
- 

ちきさんは昨年の講演会（トークセッション）で、「自分がいいな！と思ったことを大切に」と、本別町の子供たちに思いを伝えてくれました。ふるさとの自然や動物、子どもの日常などを描いたちきさんの絵本に親しみ、みんな柔らかな心を持ってたら素敵ですね。
- 

図書館にも揃っているので、ぜひ親子で読んでみてください。

お問い合わせ先  
本別町図書館  
(愛称：ぶつくる一丸)  
本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112